

# むらのだより

令和 5 年度  
第 1 号

## 校長挨拶

九期生を迎えて、新年度に入り、三か月が過ぎました。一年生は、学校生活や新しい生活リズムにも慣れ始め、六月には職場体験実習を経験しました。卒業後の就労に向けての取組みがもうスタートしています。

二年生は職場実習、三年生は現場実習が始まっており、「自分がやりたい仕事」「自分に合った仕事」を日々考え、学習しながら、「働くこと」への意識を高めています。

さて、本校においても、「一斉定時退庁日の設定」や「自動音声応答」による業務時間外の電話対応」など、教員の働き方改革に取り組んでいます。これらの取組みにより、教職員が生徒たちと向き合う時間を確保し、より一層充実した質の高い教育活動をめざしてまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。

## 「Smile&Music」プロジェクト

六月十八日（日）、枚方市総合文化芸術センターにて、枚方市と認定 NPO 法人ミュージック・シェアリングが共催する「ミュージック・シェアリングフェスティバル」が開催されました。本校三年生が、昨年六月から認定 NPO 法人ミュージック・シェアリングの楽器指導支援プログラムを活用し、音楽の授業でサポートティングアーティストの方々から、弦楽器演奏の指導を受けてきました。三年生にとっては、一年間の集大成を披露する場となりました。

「ミュージック・シェアリングフェスティバル」と同時に本校二年生による「スマイルフェスタ」も開催されました。本イベントに向けて、生徒たちが専門の授業内で製作した木工・窯業製品、製菓や野菜、布小物などを販売しました。

## 三年生近況

三年生になるとすぐに実習に向けての話が進路からあり、準備ができた第、順次、現場実習にチャレンジしています。各自のスケジュールも違うので、メモをとりながら各自で責任を持って準備を進めています。

五月のミニ体育祭ではクラスで作戦を立て競技に挑みました。競技には本気で取り組み、友だちへも声援を送り、新クラスでの絆が深まった一日となりました。

六月にはミュージック・シェアリングフェスティバルが開催され、五嶋みどりさんとの共演をしました。一年間取り組んだ成果を大きな舞台上で堂々と発表しました。演奏後には大きな拍手をもらい、生徒たちは安堵とともに自信に満ちた表情をしていて、今後につながる良い経験になりました。



【三年生の様子】

## 二年生近況

二年生がスタートし、早くも五月末から今年度初の職場実習がスタートしました。二週間という長い期間の実習を終え、昨年と比べ二年後の就労を具体的にイメージし、帰校後、学校生活に取り組めるようになってきている生徒も見られます。自分に責任感を持ち、最後の実習を大事に考えて欲しいと思います。

息つく暇もなく「スマイルフェスタ」に気持ちを切り替え、準備に取り組みました。昨年度同様に大盛況でイベントホールでの販売会場は、たくさんのお客様で賑わいました。前日に行われたアビリンピックにも参加し、疲労困憊の生徒も多くいましたが、接客やしり販売、商品説明など自分の仕事に責任感を持って取り組む様子が見られました。



【二年生の様子】

## 一年生近況

九期生が本校に入学してから三ヶ月あまり、生徒たちは環境にも慣れ、毎日元気に学校生活を送る様子が見られます。五月三十日（火）には、共生推進教室と合同で校外実習を実施し、ひらパーでのウォークラリーや班で昼食やアスレチックなどを楽しむことができました。

五月・六月に実施した四日間の職場体験実習では、働くことの大変さを体感しました。また、六月には企業を訪問し、直接卒業生から話を聞き、進路について具体的に考える機会を得ました。

十月には、職場実習が始まります。「実習の意義」や「働く意識」についてしっかりと学び、「社会で自立していくために必要な力」を身につけます。



【一年生の様子】

## オープンスクール

七月二十日(木)二十一日(金)二十四日(月)の三日間、オープンスクールを開催します。

オープンスクールは、本校へ進学を検討している中学校・中学部の生徒の皆さんに本校の学校生活や学習内容を、保護者様・教員の方々に卒業後の就労に向けた教育活動を知っていただく機会となっております。

在校生は全員役割を持ち、受付・案内から始まり、司会や授業紹介を行います。本校の特徴である職業に関する学習の体験授業に参加される生徒の皆さんに行います。

今年度もたくさんの方の参加申し込みをいただいております。在校生一人ひとりが責任をもって取り組む中で、達成感を得ることができるよう、準備を進めてまいります。



## アビリンピック出場

六月十七日(土)、七月一日(土)に摂津市のポリテクセンター関西でアビリンピック大阪2023が開催されました。本校からは六月十七日の販売・物流アシスト部門に四名、喫茶部門に二名、七月一日のオフィスアシスタント部門に四名が出場しました。出場者は、放課後に練習を重ね当日に臨みました。

普段経験することのないシミュレーションの中、とても緊張していましたが、出場したことで気づいたことやわかったことがたくさんあり、みんなで今後の学校生活や作業学習等に活かしたいと話していました。結果は、販売・物流部門は優秀賞一名、努力賞二名、喫茶部門は優秀賞一名、努力賞一名、オフィスアシスタント部門は優秀賞二名、努力賞一名という成績でした。



## 天の川カフェ



新型コロナウイルス感染症予防のため規模を縮小して営業していましたが、今年度に入り、少しずつ営業範囲を広げています。四月には保護者の方にも自由に利用していただけるようになり、先日の参観では、テラスがいっぱいとなり大盛況でした。生徒たちは店内での忙しさに戸惑いながらも一生懸命接客することができました。六月には枚方支援学校の職員室への出前を始めています。近々、近隣の方にも利用していただけるように準備をすすめています。一年生も接客デビューできるようにいたします。猛練習中です。お楽しみに！



## 卒業生進路状況

昨年度の卒業生進路状況を報告します。卒業生三十七名(共生推進教室含む)のうち、企業就労三十五名、障がい者福祉事業所一名、訓練校一名でした。就職をゴールとするのではなく、新たなスタートとして長く勤めてほしいと願っております。各関係機関とも連携しながら職場への定着を進めていきたいと考えております。

六期生(2022年度卒業)の進路状況(共生推進教室含む)

種別	仕事内容	人数
就職	製造業	7名
	運輸業、郵便業	1名
	卸売業、小売業	7名
	不動産業、物品賃貸業	2名
	学術研究、専門・技術サービス業	4名
	宿泊業、飲食サービス業	2名
	生活関連サービス業、娯楽業	1名
	医療、福祉	2名
	サービス業	7名
	公務	2名
障がい者福祉事業所	自立訓練	1名
職業訓練校	訓練	1名
六期生卒業生		35名 本校：31名 共生推進：4名
		1名 共生推進：1名
		1名 本校：1名
		37名 本校：32名 共生推進：5名